

台湾日本語文学会・淡江大学日本語学科  
2009年度台湾日本語文学国際学術シンポジウム  
発表者募集要項

1. 主 旨：第14期第2次理監会議(2009.1.4)の決議により、日本語文学関係研究者の学術交流と研究成果の共有を促進するため、学際的視点にたち日本語教育学、日本語学、日本文学、日本文化などの関連領域の研究について、淡江大学日本語学科との共同主催で国際学術シンポジウムを行います。
2. 主 題：日本語の語学・文学・教育の学術研究
3. 論文内容：日本語学、日本文学、日本語教育学、日本文化などの日本と関連した**未発表**の内容で、  
①学術論文 ②教学・研究報告のいずれかに限ります。
4. 主 催：台湾日本語文学会・淡江大学日本語学科
5. 場 所：淡江大学淡水キャンパス（台北県淡水鎮英専路151号）
6. 時 間：2009年12月20日(土)
7. 使用言語：中国語、日本語ともに使用可能です。
8. 発表時間：①口頭発表 従来の方で発表20分、討論5-10分。  
②ポスター発表 大会規定による一定時間内に指定場所で資料を展示し、参観者と討議。  
いずれも当日に配布する會議論文集にページを明示したうえ、掲載します。
9. 発表方法：発表ご希望の方は**2009年3月15日までに**、発表方法及び内容について、①口頭発表②ポスター発表の別、①学術論文 ②教育・研究報告の別を明記して提出してください。もし明記されていない場合は、大会事務局が決定します。**資料が不備なものあるいは期限を過ぎたものは却下となります。**必要な資料は以下のとおりです。
  - (1) 中、英、日本語要旨（各要旨には発表テーマ、発表者の姓名、所属部門をお入れください。中国語は楷書体、英語はTimes New Roman、日本語は明朝体をご使用ください。A4版横書 34字×34行キーワードの5字以内）各1ページ。
  - (2) 個人略歴（発表者の姓名、所属機関、電話、ファックス、電子メールアドレス、連絡場所、5年内研究業績など）1部。
  - (3) 上記資料の印刷物1組と3.5ディスクあるいはCDに保存したファイル1組
  - (4) 書留で「251 台北縣淡水鎮英専路151號 淡江大學日本語文學系内 台灣日本語文學會事務局」電話02-26215656 内線2958 までお送りください。
10. 発表審査：発表要旨について理事監事会で、慎重に評価し審査した後、受け入れる発表の数と発表者を決定します。
11. 審査結果：審議結果は2009年4月10日前に郵送します。
12. 発表費用：審査に合格した発表者が、本学会の会員でない場合、発表費として1000元をご負担下さい。非会員の方には学会への入会をお勧めしています。
13. 予稿締切：8ページ（A4紙・30字×30行）。**2009年9月30日**  
予稿集作成のため①口頭発表②ポスター発表ともに規定の枚数、書式による完成発表原稿を期限までにお送りください。期限を過ぎたものは棄権とみなします。
14. 受入れの可否に関わらず、審査資料は返却できません。
15. 問い合わせ先：台湾日本語文學會事務局(淡江大學日本語文學系内)  
担当者：葉菱 助理 手機：0922-463364  
ファックス：(02) 2620-9915 E-Mail：yehling2008@gmail.com

